

株主・投資家等との対話の状況について（2022年度実績）

■ 対応方針

当社は、持続的成長・中長期的な企業価値の向上に向けた取り組みについて、定期的な決算説明会や株主・投資家等の皆様との対話を通じて、適時適切に情報提供するとともに、いただいた貴重なご意見を経営にフィードバックすることに努めております。

株主・投資家等の皆様との建設的な意見交換によって相互理解を深めることは、企業価値の向上に欠かせないため、今後も、IR方針に則り、積極的なコミュニケーションに努めてまいります。

■ 決算説明会（アナリスト・機関投資家対象）

| 開催月 | 内容 | 当社対応者 | 参加者等 |
|----------|------------|-----------------|-------------------------------|
| 2022年5月 | 通期 | 社長 管理系担当役員 他 | 国内投資家32社、海外投資家2社、 証券会社等29社 |
| 2022年8月 | 第1四半期 | IR担当者 他 | 国内投資家56社、海外投資家4社、 証券会社等28社 |
| 2022年11月 | 第2四半期 | 社長 管理系担当役員 他 | 国内投資家51社、海外投資家6社、 証券会社等35社 |
| 2023年2月 | 第3四半期決算説明会 | IR担当者 他 | 国内投資家55社、海外投資家4社、 証券会社等32社 |

■ 個別投資家等との対話

| 投資家等 | 実施回数（延べ） | 当社対応者 |
|--------|----------|-----------------|
| 国内投資家等 | 108回 | 管理系担当役員、IR担当者 他 |
| 海外投資家等 | 48回 | 社長、管理系担当役員 他 |
| 証券会社等 | 34回 | IR担当者 他 |

■ 経営陣等へのフィードバックの状況

株主・投資家等との対話の状況について、定期的に経営陣及び取締役会に対して、報告しております。

■ 対話の主なテーマ

① 建設事業の事業環境

建設業界全体の動向
受注時採算の動向
損益悪化の原因と今後の見通しについて
建設資材高騰への発注者側の理解の進捗
建設技能労働者の確保・育成の状況
時間外労働の上限規制への対応

② 中期経営計画

中期経営計画の進捗
開発事業の状況
海外建設事業の状況

③ ESG関連

環境ソリューションの注力分野
洋上風力発電事業に対する取組状況
TCFD提言に対する対応状況
女性役員・管理職登用についての方針
エンゲージメント向上に関する取組状況
取締役会・取締役会委員会の構成
取締役会実効性評価の評価方法
役員報酬の業績連動やESG連動について

④ 資本政策

配当等株主還元方針について
政策保有株式の保有意義とその是非について
自己株式取得についての方針

⑤ 関係会社関連

M&Aの進捗状況

■ 対話内容の経営への反映

政策保有株式の縮減に関する数値目標を設定しました。

※売却目標：2026年度末までに連結純資産額の30%未満

2030年度末までに連結純資産額の20%未満

以 上